

下水道コンセッションのモニタリング実施計画について

本年 4 月 1 日に開始した浜松市公共下水道終末処理場（西遠処理区）運営事業に対するモニタリングの体制、方法等を定めたモニタリング実施計画について報告します。

1 モニタリングの位置付けと目的

モニタリングは、運営権者である浜松ウォーターシンフォニー株式会社（HWS）が実施契約や要求水準を守り、適正に事業を行っていることを確認するために行うもので、HWS 自身が行うセルフモニタリング、その結果を踏まえて市が行うモニタリング、第三者機関が市と同じ視点で客観的かつ専門的な知見を加えたダブルチェックを行う第三者モニタリングの 3 つで行う。

2 モニタリングの体制及び方法

(1) モニタリングの体制

- ・ HWS によるセルフモニタリングは、セルフモニタリング実施計画書に従い実施する。
- ・ 市モニタリングは、対象業務毎に専門性を活かして、各担当課が行う（経営及び任意事業については上下水道総務課、改築については下水道工事課、維持管理については下水道施設課）。また、モニタリング事務局は下水道施設課に置く。
- ・ 第三者モニタリングは、第三者機関として選定した地方共同法人日本下水道事業団が行う。
- ・ 市のモニタリング結果等について紛争が発生した場合、市または HWS の要請により当該紛争の解決方法の調整を西遠協議会（学識経験者、HWS、市で構成）が行う。

(2) モニタリングの方法

- ・ モニタリングは、要求水準の内容により、月ごと、四半期ごと、年度ごとに分けて定期的実施する。（別紙 1 参照）
- ・ モニタリングは、①書類による確認 ②会議体による確認 ③現地における確認 で実施する。
- ・ モニタリング実施計画書（HWS のセルフモニタリング実施計画書含む）は、市ホームページで公開する。

3 モニタリング結果の公表

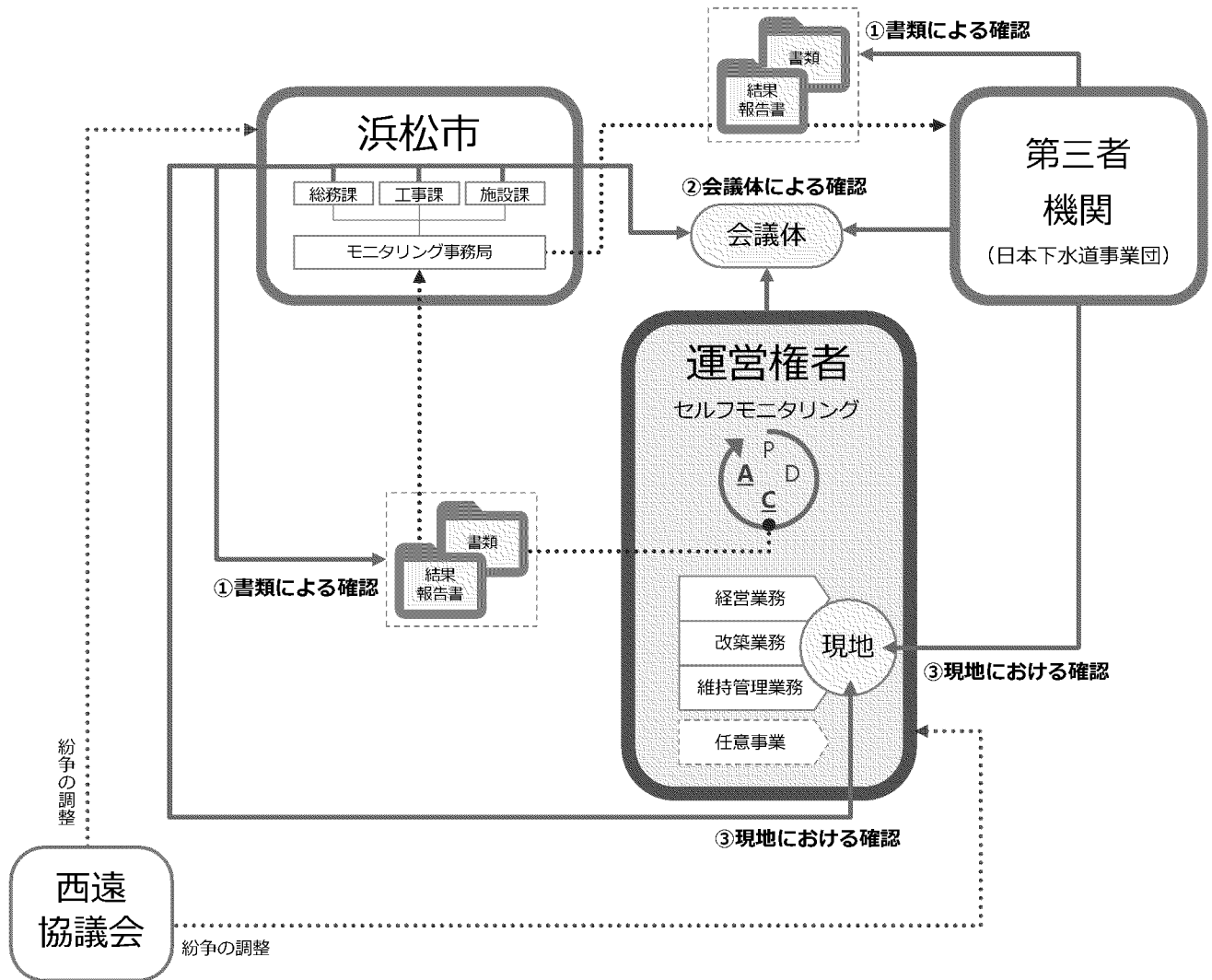
(1) 市によるモニタリング結果の公表

- ・ 維持管理業務に係る市モニタリング結果のうち、市が必要と認めた事項を、月次で市ホームページにおいて公表する。
- ・ 市及び第三者機関が作成したモニタリング結果年次報告書を、市ホームページにおいて公表する。

(2) HWS によるセルフモニタリング結果等の公開

- ・ HWS は、セルフモニタリング結果報告書を年 1 回公開するほか、維持管理情報、改築工事情報及び経営情報等を、定期的に公開する。（別紙 2 参照）

(参考) モニタリングの概要



モニタリング内容について

(市・第三者モニタリング確認様式から一部抜粋)

1. 経営に係る主なモニタリング項目

項目	細目	要求水準	チェック項目	頻度
財務状況	収入状況	(1) 事業の当初段階及び事業期間中において、事業の安定性や継続性を保つための資金調達方針が明確で適切に機能する体制を整えており、必要な一切の資金が確保されていること。 (2) 収支の見通しが適切で、明確かつ確実なものとなっていること。	◎ 下水道利用料金額の調定額、収納率の管理	毎月、四半期
財務状況	支出状況		◎ 正確な資金計画の立案を目的として、前月支出額、当月支出予定額の管理 ◎ 請求金額に対する支払実行額の管理	毎月、四半期
財務状況	資金残高		◎ 前月末現預金残高・借入残高・借入計画及び借入可能枠の管理	毎月、四半期
財務状況	決算		◎ 単年度事業計画に対する進捗状況・差異説明	四半期、年度
情報公開	情報公開	業務執行体制、収支、環境対策、地域貢献に関する計画等、経営に関する情報のほか、施設の改築、維持管理に関する情報の積極的な公開に努めること。 継続的で分かり易い情報公開に努めること。	◎ 継続的で分かり易い積極的な情報公開がなされているか	毎月

2. 改築に係る主なモニタリング項目

項目	要求水準	チェック項目	頻度
設計	・システム性能としての要求事項 放流水質基準汚泥リサイクル、耐震基準 ・改築に関する要求事項 業務体制、処理能力、性能、耐用年数 ・設計に関する要求事項 安全性の確保、積算、図書の提出	◎ 設計図書 ○ 検討書・計算書 ○ 設計図・機器仕様書 ○ 工事実施工程表 ○ 工事費内訳書 ・見積書等価格設定資料	作成終了時
工事	・工事に関しては、建設業法に基づく措置をとること。	◎ 施工体制台帳・施工体系図	作成終了時
工事	・運営権者は、工事が完成したら、図書を2部提出し、工事が適正に行われたことを確認するため、市の完成検査を受けなければならない。	◎ 完成図書（金文字、黒表紙） ○ 工事完成図 ○ 機器仕様書 ○ 施工管理記録 ○ 運転操作に関する説明書 ◎ 工事写真帳 ◎ 電子データ	工事完成後

3. 維持管理に係る主なモニタリング項目

項目	細目	要求水準	チェック項目	頻度
危機管理	緊急事態を想定した訓練の実施	緊急事態が発生した際、緊急時の対応が的確に実施されるよう訓練を行うこと。	◎ 緊急時を想定した教育・訓練を年間6回以上実施 ◎ SPC応援体制や資材調達先は確保されているか(毎年度確認)	毎月
システム要求基準	放流水質基準	BOD：15mg/L（計画放流水質） SS：40mg/L（下水道法施行令） pH（水素イオン）5.8-8.6（下水道法施行令） 大腸菌群数：3000個/mL（下水道法施行令）	自主基準値の遵守 ◎ BOD 15mg/l ◎ SS 10mg/l ◎ pH 6.0~7.5 ◎ 大腸菌群数 100個/mL ◎ 適宜M11での水質確認	毎月
保全管理	日常点検	各機器の異常の有無及び作動状況を確認し、記録すること。	◎ 各機器の異常や作動状況を記録しているか	毎月

運営権者情報公開内容
(セルフモニタリング実施計画書抜粋)

項目	公開内容	公開内容のレベル	更新頻度	方法
経営	業務執行体制	経営、改築、維持管理に係る現場組織図	更新毎	Web
	地域貢献に関する基本方針	基本方針	更新毎	Web
財務	年度事業報告書	ダイジェスト版	1回/年	Web
	財務報告書 (BS/PL)	貸借対照表、損益計算書	1回/年	Web
改築	工事情報	工事計画	毎月	Web
維持管理	年間維持管理報告書	浜松市提出版から抜粋	1回/年	Web
	環境レポート	省エネ活動結果等	1回/2年	書面 Web
	運転状況	流入水量、定期水質検査結果、二酸化炭素排出量、使用電力量、汚泥の有効利用状況	毎月	Web
	施設見学の状況	施設見学の予定と結果	毎月	Web
	生物多様性を目的とした運転状況	放流口の上流、下流の写真	1回/年	Web
任意事業	養鰻パイロット事業	活動状況報告	毎月	Web
その他	ニュースレター	HWS の活動状況報告	2回/年	Web
セルフモニタリング	セルフモニタリング結果報告書	年間結果の要旨	1回/年	Web